

別紙第2

育 児 休 業 届

国立大学法人東京藝術大学長 殿		届出年月日 平成 年 月 日
下記のとおりに育児休業を届け出ます。		届出者 所属 _____ 職 名 _____ 氏 名 _____ 印
1 届出に係る子	氏 名	
	続 柄	
	生 年 月 日	平成 年 月 日生
2 届 出 の 内 容	<input type="checkbox"/> 育児休業 <input type="checkbox"/>育児休業期間の延長 <input type="checkbox"/> 再度の育児休業 <input type="checkbox"/>再度の育児休業期間の延長 (再度の育児休業又は再度の育児休業期間の延長が必要な事情を記入)	
3 届 出 期 間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで	
4 既に育児休業をした期間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで	
	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで	
5 備 考		

(注) ① この届出には、届出に係る子の氏名、届出者との続柄及び生年月日を証明する書類（医師又は助産師が発行する出生（産）証明書、母子健康手帳の出生届出済証明書、官公署が発行する出生届受理証明書などのいずれか）を添付すること（写しでも可）。

② 子の出生前に届け出る場合は、「3 届出期間」欄は出産予定日以後の期間とし、「1 届出に係る子」欄の記入及び証明書類の添付は、出生後、速やかに行うこと。

③ 「5 備考」欄には、(ア)届出に係る子以外に3歳に満たない子を養育する場合、その氏名、届出者との続柄及び生年月日、(イ)届出に係る子が養子の場合においては、養子縁組の効力が生じた日等について記入する。(ウ)届出に係る子以外の子について現に育児休業の承認を受けている場合においては、その旨並びに当該承認に係る子の氏名及び当該承認の届出に係る期間等について記入する。

④ 該当する□にはレ印を記入すること。